

令和5年度事業報告

I 実施事業

1. 機関誌「林業新知識」の配布

- 1) 会員は47都道府県協会であるが、その会員である構成員は前年度より約1%減少し、18,864名となった。
- 2) 機関誌「林業新知識」を都道府県協会と連携して、構成員等に配付した。

2. 研修・表彰事業

1) 全国林業普及研修大会の開催

全国林業普及指導職員協議会（以下「全普職」という。）及び全国林業研究グループ連絡協議会（以下「全林研」という。）との共催により、令和5年12月1日に東京都内において、開催した。

林業普及指導員、林業研究グループ会員、都道府県普及協会関係者など全国から約120名の参加を得て、自民党の「普及事業推進議員懇談会」の野村会長及び進藤事務局長、長官を始めとする林野庁関係者に出席いただいた。

会長及び来賓挨拶に続き、有識者の講演、林業普及指導員及び林業研究グループの優良活動事例の発表等を行うとともに、林業普及指導事業の重要性、予算の確保等について引き続き外部の理解の促進を図ることを確認した。

2) 第57回林業関係広報コンクールの実施

広報誌部門及びホームページ部門の応募者の中から、最優秀賞（林野庁長官賞）2点、優秀賞3点（本会会長賞2点、全国森林組合連合会会長賞1点）及び奨励賞7点を審査委員会において選定した。

3) 林業普及指導員永年勤続者表彰の実施

15年以上の永年勤続者34名に対し、感謝状及び記念品を贈呈した。

4) その他

公益社団法人大日本山林会主催の第62回農林水産祭参加全国林業経営推奨行事に協賛団体として参画し、「選ばれた林業経営」の審査に協力した。

また、林業普及指導職員シンポジウム、全国林業グループコンクールなど、国、都道府県、団体等が実施する表彰行事等について、審査への参画等を行った。

3. 普及活動等推進事業

1) 全林研が行う林業グループの育成、自主的活動の促進等のための活動への助成事業等への支援等を行った。

ア 全国林業後継者大会の開催（岩手県）令和5年6月3日

イ ブロック林業グループコンクール及び全国林業グループコンクールの開催 全国6ブロックの地域及び東京都で集合または書面により開催

ウ 中央研修会の開催（東京都）令和5年11月17日

エ はつらつ林業女性交流会の開催 令和6年2月22日

2) 「スマート林業推進技術者育成事業」（林野庁委託事業）を本会として実施した。

3) 東京電力福島第一原子力発電所事故に関連する「森林・林業再生に向けた普及啓発事業」（林野庁委託事業）を本会として実施した。

4) 花粉発生源対策の調査及び普及を行う「総合的な花粉発生源対策の強化及び普及」（林野庁補助事業）を本会として実施した。

5) 林業高校のためのスマート林業学習プログラムの作成等を行う「スマート林業教育推進事業」（林野庁委託事業）を本会として実施した。

6) 安全確保体制が十分でない小規模経営体のための「労働安全確保マニュアル作成事業」（林野庁補助事業）を本会として実施した。

7) 違法伐採木材の流通防止に関する「「クリーンウッド」実施支援事業のうち違法伐採関連情報等の提供」（林野庁委託事業）を他の林業団体と共同で実施した。

8) 能力評価システム導入支援を自主事業として実施した。

4. 出版・展示事業

1) 普及図書の出版

ア 「林業新知識」を構成員以外に販売した。

イ 「現代林業」を毎月 6,000 部発行した。

ウ 林業改良普及双書を次の3種類発行した。

- ① No. 205 「新しい林業を支えるエリートツリー」 林木育種センター編著
- ② No. 206 「低コスト再造林 歩みと最新技術」 重永英年編著
- ③ No. 207 「森林環境譲与税 市町村の活用事例 Vol.3」 全林協編

エ 次の単行本を刊行した。

- ① 「造林・育林実践技術ガイド」 川尻秀樹著
- ② 「森林経営管理制度ガイドブック（令和5年度改訂版）」 森林経営管理制度推進研究会編
- ③ 「令和5年版 森林・林業白書」 林野庁

オ 次のようなパンフレット類を制作した。

- ① 「保安林のしおり」
- ② 「林業・木材産業改善資金のしおり」
- ③ 「森林整備事業のあらまし」
- ④ 「林地開発許可制度」
- ⑤ 治山事業、林道事業等のパンフレット

2) 展示事業

「長野県戸隠森林植物園森林学習館」の展示物のメンテナンス業務を行った。

また、「森林・林業教育シリーズ」、「見つめてみよう日本の森林シリーズ」、「里山保全シリーズ」、「地球温暖化防止シリーズ」等のパネルのほか、野外解説板、樹木カード等の野外教材を製作し、販売した。

5. 森林認証普及事業

林業普及指導職員 0B の協力を得て行う、森林認証の普及については、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスによる感染の恐れがあったことから中止した。

6. 調査研究事業

毎年のスギ花粉の飛散量を予測するためのベースとなる全国のスギ林での雄花着生状況を把握するとともに、ヒノキ花粉の雄花着花量の推定手法の開発を行う「スギ・ヒノキ雄花の着花量調査の推進」（林野庁補助事業）を都道府県や関係団体と連携して実施した。

7. 野外活動推進事業

森林・林業の研修や林業体験活動の場として、東京・高尾に所在する国有林の分収林契約のもとで育成している「高尾青年の山」については、ボランティア団体の協力を得て、間伐等を行うとともに、森林環境教育のフィールドとして活用した。

森林の大切さを国民に広く理解してもらうための宿泊研修施設である高尾グリーンセンターについては、引き続きボランティア団体に管理を委託して業務を行った。

8. 一般販売・委託事業

森林保険宣伝物品の販売等を行った。

Ⅱ 会議、その他

1. 理事会

- 1) 令和5年4月28日 書面による承認決議
 - ア) 令和4年度事業報告及び収支決算について
 - イ) 令和5年度借入金の最高限度額決定について
 - ウ) 令和5年度事業計画及び収支予算について
 - エ) 役員の変更について
 - オ) 役員の実務執行状況について

- 2) 令和5年6月2日 東京都千代田区永田町1-11-30 サウスヒル永田町
 - ア) 令和5年度事業計画及び収支予算について
 - イ) 役員の実務執行状況について

- 3) 令和6年3月7日 東京都千代田区永田町1-11-30 サウスヒル永田町
 - ア) 令和6年度の事業計画及び収支予算について
 - イ) 令和6年度の通常総会の開催について
 - ウ) 就業規則等の改正について
 - エ) 令和5年度の役員の実務執行状況について

2. 総会

- 令和5年6月2日 東京都千代田区永田町1-11-35 全国町村会館ホール
- ア) 令和4年度事業報告及び収支決算について
 - イ) 令和5年度事業計画及び収支予算について
 - ウ) 令和5年度借入金の最高限度額について
 - エ) 役員の変更について